

つき 月をスケッチする

つきをじっと^み見ていると、もよう^みが見えてくる。ウサギ、男^{おとこ}の人、カニ、ロバ^{せかいじゅう}のかお。世界中^{ひと}の人が、月^{つき}の中^{なか}にいろ
いろなものを^み見ている。あなたには、どう^み見える？ 毎晩^{まいばん}
見ていると、月^{つき}は太^{ふと}くなったり、細^{ほそ}くなったりする。どち
らから太^{ふと}くなり、どちらから細^{ほそ}くなるのだろう。もようや
形^{かたち}の^{へん}変化^かをスケッチしよう。そう^みが^みんきょう^みで見るのもい
い。



ひとばん おな ぼしよ じかん つき うご かんさつ
一晩、同じ場所^{おな}で1時間^{じかん}ごとに月^{つき}の動き^{うご}を観察^{かんさつ}
すると、いろいろなことがわかる。



読んでみよう

『月の満ちかけ絵本』

大枝史郎文 佐藤みき絵 あすなる書房 2012
978-4-7515-2695-8

『月をみよう』

藤井旭著 あかね書房 2005 978-4-251-03301-7

『いろいろな月』

板倉聖宣、重弘忠晴著 小峰書店 2013
978-4-338-28004-4

『月のかぐく』

えびなみつる絵と文 渡部潤一監修 中西昭雄写真 旬報社 2011 978-4-8451-1210-4

